

福島第一原子力発電所の状況

平成 23 年 6 月 18 日
東京電力株式会社

<タービン建屋地下のたまり水の処理>

◇高濃度の放射性物質を含むたまり水の処理設備及び貯蔵設備の工事状況
[処理設備]

- 6/14 3:45～14:00 セシウム吸着装置(キュリオン)単体試運転実施。
- 6/15 13:10～20:35 除染装置(アレバ)単体試運転実施。
- 6/15 22:40～6/16 0:20 セシウム吸着装置・除染装置組み合わせ試運転実施。
- 6/16 0:20～ 処理設備全体試運転実施。
19:20～ 水処理設備が自動停止したため、現場を確認したところ、セシウム吸着装置から水が漏れていることを確認、修理作業を実施。
- 6/17 10:00～ セシウム吸着装置の不具合箇所の修理完了。その後、水張りを実施。
13:00～ セシウム吸着装置試運転再開。
16:05～ 除染装置(アレバ)定格運転開始。
18:40～19:00 プロセス主建屋の高濃度汚染水を使用して、プロセス主建屋から油分離装置までのテストランを実施。
20:00～ 本格運転を開始。
- 6/18 0:54 セシウム吸着装置の最初のスキッド(油・テクネチウム除去用)の表面線量(停止判断:4mSv/h)が上昇したため、手動停止。
3:17～ 浄化を目的とした低濃度汚染水による循環浄化運転を実施。

[貯蔵設備]

- 6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付中。

◇トレンチ立坑・各建屋地下のたまり水の処理状況(6/18 7:00 時点)

号機	排出元→移送先	移送状況
1号機	1号機復水器→復水貯蔵タンク(6/15 10:33～6/16 9:52)	
2号機	2号機トレンチ立坑→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋(4/19 10:08～5/26 16:01、6/4 18:39～6/8 14:20、6/8 18:03～6/16 8:40) 2号機トレンチ立坑→1号機復水器(6/17 14:20～14:59*) ※ポンプの不具合により移送を停止。	[プロセス主建屋] 水位:O.P.+4,997mm (6/17 7:00 から 9mm 下降) (水位上昇累計:6,214mm)
3号機	3号機タービン建屋 →集中廃棄物処理施設雑固体廃棄物減容処理建屋(5/17 18:04～5/25 9:10、6/18 13:31～ 移送開始) 3号機タービン建屋→集中廃棄物処理施設プロセス主建屋(6/11 15:30 ～ 6/12 17:01、6/14 10:05～6/16 8:46)	[雑固体廃棄物減容処理建屋] 水位:O.P.+ 2,370mm (6/17 7:00 から 7mm 上昇) (水位上昇累計:3,096mm)
6号機	6号機タービン建屋→仮設タンク(5/1～随時、6/5 14:45～6/8 18:00、6/9～随時、6/17 10:00～)	

◇トレンチ立坑・タービン建屋の水位(6/18 7:00 時点)

	トレンチ立坑(グレーチング上面～水面まで)	タービン建屋
1号機	O.P. <+850mm (>3150mm) 6/17 7:00 と同じ	O.P.+ 4920mm 6/17 7:00 から変化なし
2号機	O.P.+ 3745mm (255mm) 6/17 7:00 から 37mm 上昇	O.P.+ 3727mm 6/17 7:00 から 38mm 上昇
3号機	O.P.+ 3860mm (140mm) 6/17 7:00 から 19mm 上昇	O.P.+ 3846mm 6/17 7:00 から 20mm 上昇
4号機	-	O.P.+ 3836mm 6/17 7:00 から 21mm 上昇

- 1号機原子炉建屋水位: 6/18 7:00 O.P.+ 4,396mm 6/17 7:00 から 22mm 下降。
- 2, 3号機 流路延長上及び流路不明のピット閉塞作業を実施中。
(流出事象に類似したピット及び流路の遮断を確実にするピットの閉塞は 6/10 迄に終了)。

<放射性物質のモニタリング>

◇海水核種分析結果(参考値)

炉規則告示濃度限度 I-131:50Bq/L, Cs-134:60Bq/L, Cs-137: 90Bq/L

採取場所	採取日	採取時間	濃度限度比(倍)		
			ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
福島第一 5~6号放水口北側約30m	6/17	9:05/13:35	ND/ND	0.58/0.38	0.29/0.31
福島第一 1~4号放水口南側約330m	6/17	8:50/13:20	ND/ND	0.47/0.42	0.33/0.30
楢葉町岩沢海岸付近(福島第一から約8km)*	6/17	8:45/8:45	ND/ND	0.07/ND	0.05/ND

*分析結果 左の数値:上層、右の数値:下層

なお、以下14地点(計29箇所:3km,8km,15kmは上層・下層採取)は、全て検出限界値未満。

福島第二北放水口付近(福島第一から約10km), いわき市北部沖合約3km, 小名浜港沖合3km, 江名沖合約3km, 豊間沖合約3km, 岩沢海岸沖合約3km/15km, 沼の内沖合約5km/15km/30km, 南相馬市沖合約15km, 福島第一敷地沖合約15km, 福島第二敷地沖合約15km, 広野町沖合約15km

<使用済燃料プールの冷却>

実績	3号機	6/17 10:19~11:57 燃料プール冷却浄化系による淡水・ヒドラジン注水を実施(約49t)。
実績	4号機	6/18 16:05~ 代替注水設備による淡水・ヒドラジン注入を開始

- ・5/31~ 2号機使用済燃料プール循環冷却システム運転中。6/18 11:00 プール水温度 32℃
- ・6/16~ 4号機使用済燃料プールへの注水をコンクリートポンプ車から代替注水ラインに変更。

<原子炉圧力容器への注入・原子炉の状況> (6/18 11:00 時点)

号機	注入状況	給水ノズル温度	原子炉圧力容器下部温度
1号機	淡水注入中(約4.5m ³ /h)	114.2℃	98.7℃
2号機	淡水注入中(約4.9m ³ /h)	107.9℃	106.5℃
3号機	淡水注入中(約11.2~11.3m ³ /h)	150.1℃	139.6℃

【4号機】【5号機】【6号機】【共用プール】特に変化なし。

<1号機原子炉格納容器内への窒素ガス封入>

原子炉格納容器圧力(4/7 1:20)156.3→(6/18 11:00)134.9 kPaabs 約47,600m³

<その他>

- ・4/10~ 作業環境改善として遠隔操作による屋外の瓦礫撤去を継続実施。
- ・4/26~ 発電所構内飛散防止剤散布(6/17 旧事務本館前道路周辺他 約7,000 m², 6/18 正門付近他散布中)
- ・5/10~ 3号機原子炉建屋大物搬入口・建屋内のロボットによる瓦礫撤去作業を実施中。
- ・5/13~ 1号機原子炉建屋カバーの設置に向けた準備工事開始。
- ・6/3~ 港湾関連施設の復旧工事を実施中。
- ・6/7~ 4号機原子炉建屋使用済燃料プール底部の鋼製支柱材搬入および組立実施中。
- ・6/11~ 2号機原子炉建屋作業環境改善作業を実施。
6/11 12:39 原子炉建屋二重扉を開放。
12:42~ 局所排風機の運転を開始。
- ・6/13 10:00 頃~ 循環型海水浄化装置の連続運転を開始。
- ・6/15 1号機大物搬入口内にて除染試験を実施。

以上